

エアサスコントローラー ASC683L 取付説明書

注意事項の定義

ご使用の前に、取扱説明書の「ご使用になる前に」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。内容をご理解いただけない場合は、直ちに取り付け、ご使用を中止してください。

危険 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの。

警告 守らないと法律に違反する恐れがあるもの。

注意 守らないと車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの。

重要 本製品を使用する上で知っていただきたいもの。

■ 取付手順（はじめにお読み下さい）

① エンジン停止後（イグニッションキー OFF 後）6分以上経過してから、バッテリーマイナス端子を外します。

⚠ 6分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

② 裏面の取り付け方法・エアサスコントローラー本体の接続を参考の上、エアサスコンピューターへ専用ハーネスとコントローラー本体を接続します。

③ 基本取付図のようにエアサスコンピューター、専用接続ハーネス、車両側ハーネス、コントローラー本体を接続します。

④ 接続を再度確認してバッテリーマイナス端子を接続します。

⑤ エンジンを始動して、コントローラーの取扱説明書どおりに動作（車高設定など）することを確認します。

⑥ 正常にコントローラーが動作しない、車両のインジケーター（警告灯）が点滅するなどの症状が発生した場合、再度、接続箇所・コントローラーの初期設定を確認します。インジケーターが点滅している場合、バッテリーマイナス端子を6分以上外して記憶を消去してください。

⑦ コントローラーの正常動作を確認したら、コントローラーを適切な場所に設置して取付終了です。

⚠ 取り付け時の注意

- 本製品は適合車両専用品です。適合車両以外には取り付けできません。また、適合車両以外への取付・設定などのご質問・サポートは一切受け付けておりません。
- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。
- バッテリーのマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法は機器の取扱説明書をご参照ください。
- コネクターを引き抜くときは、コネクターの抜け防止爪をしっかりと押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コンピューターが破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、力チックと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、や本体に負担がかかるような取り付けはおこなわないでください。製品破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 海外輸出仕様車には適合しません。

⚠ 使用時の注意



注意

予防安全機能について

(LEXUS SAFETY SYSTEM+ / LEXUS SAFETY SYSTEM+A搭載車)

車高を変化させた状態で走行すると、システムが車両状態を正確に把握できなくなり、下記の予防安全機能が正常に動作しない可能性があります。※スライドスイッチを「NORMAL」に切り替えるか、またはエアサスコントローラーをオフに設定すれば正常動作します。

- ブリクラッシュセーフティ
- レーントレーシングアシスト
- レーンチェンジアシスト
- レーダークルーズコントロール
- オートマチックハイビーム
- アダプティブハイビームシステム
- 先行車発進告知機能

※各機能の詳細はディーラーなどでご確認ください。

⚠ 重要 場合の設定方法

作業後に上記のオート機能が作動しない場合は、下記の操作で再設定してください。作業は全てのドアに付いているパワーウィンドウスイッチ（オート機能があるスイッチのみ）に対して行ってください。

- ① エンジンを始動する。
- ② パワーウィンドウ（サンルーフ）スイッチをUP側に操作（オート位置を保持）してドアガラスを全閉にする。
- ③ パワーウィンドウ（サンルーフ）スイッチをDOWN側に操作（オート位置を保持）してドアガラスを全開にする。
- ④ パワーウィンドウ（サンルーフ）スイッチをUP側に操作（オート位置を保持）してドアガラスが全閉停止後、更に1秒以上スイッチを保持する。

※保持したスイッチを離したときにドアガラスが下がる場合、再度スイッチをUP側に操作（オート位置を保持）してドアガラスが全閉停止後、更に1秒以上スイッチを保持する。

ご相談窓口

サービス（技術的なお問い合わせ・修理受付）
お電話 086-486-0442

【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ(PC) <https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>

メールでのお問い合わせ(スマートフォン) <https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



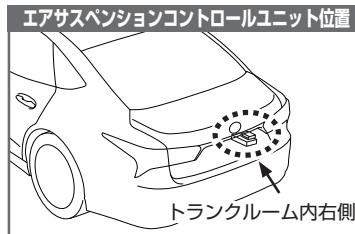
Data System 株式会社 データシステム

■[本 社] 東京都新宿区新宿 1-18-2 ■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田 1-1-11
弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。
ASC683L-1906-AKN

取り付け方法

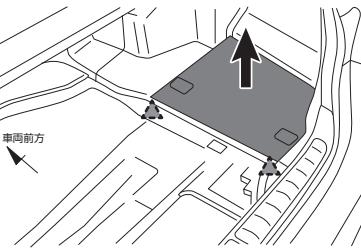
注意

- 取付作業をおこなうときは、イグニッションオフ後6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外して、作業を開始してください。



1. ラゲージコンパートメントトリム サイド カバー RH取り外し

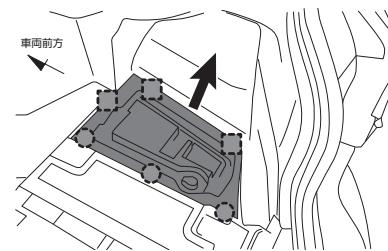
ストラップを持ち、図の矢印方向に引き上げ、ピンのかん合をはずしてラゲージコンパートメントトリムサイドカバー RHを取り外す。



▲:ピン

2. サイドトリム ボックス取り外し

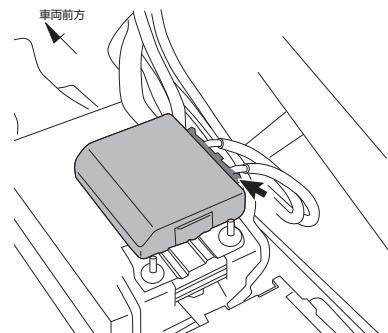
ツメのかん合およびガイドをはずしてサイドトリムボックスを取り外す。



●:ツメ ■:ガイド

3. エアサスコントローラー専用ハーネスの接続

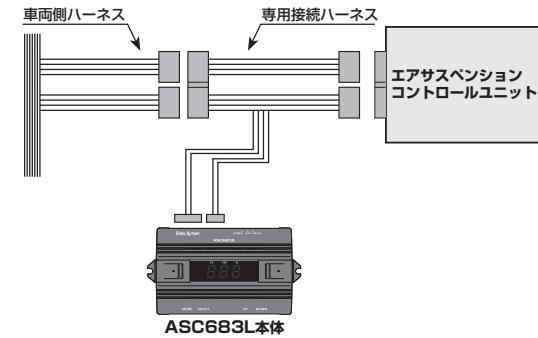
エアサスペンションコントロールユニットに接続されているコネクタ2つを外し、ASC683L専用接続ハーネスのコネクタを割り込ませるように接続する。



エアサスコントローラー本体の接続

ASC683L本体を専用接続ハーネスと接続します。

接続が完了したら、内装パネル類を戻して、バッテリーマイナス端子を接続します。エンジン始動後はASC683L本体にオープニング表示が現れます。

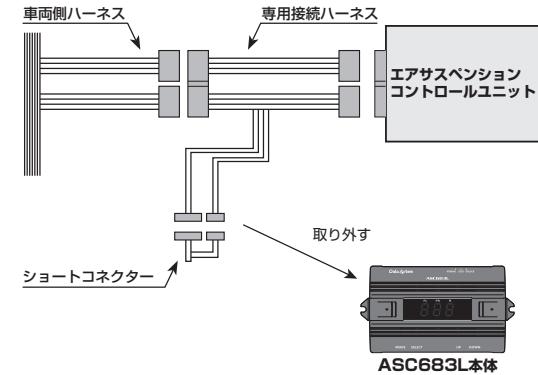


エアサスコントローラー本体の取り外し

注意

- 取り外し作業をおこなうときは、イグニッションオフ後6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外して、作業を開始してください。

ASC683L本体取外し後は、製品同梱のショートコネクターを専用ハーネスに接続してください。



ショートコネクターを専用ハーネスに接続しましたら、エンジンを始動して、車高制御設定を確認します。

注意

車高制御設定が「Off」になっている場合は「On」に切り替えてください。

- 車高制御設定が「OFF」になっていると車高がノーマル状態に戻りません。

車高制御設定

